

Table with columns for business name (国体開催施設整備事業), evaluation classification (事前評価・事後評価), and post-evaluation (A・B表). It includes details on policy, budget, and project plan.

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

Table for activity goals and performance metrics. Includes '事業概要' (Project Overview) for the 28th fiscal year and '活動指標' (Activity Indicators) such as facility improvement progress rate.

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

Table for target indicators. Lists '佐野市開催競技種目' (Competitions held in the city) and '開催競技種目' (Competition categories) with performance metrics from 2016 to 2020.

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

Table for outcome indicators. Focuses on '国体開催施設を整え、成功させる' (Preparing for the National Sports Meeting) and '市内外から多数の来場者を迎え、「見る」スポーツ、スポーツツーリズムの推進' (Promoting sports tourism).

④ 結果(どのような結果に結びつけますか?)

Table for upper-level outcome indicators. Includes '良好な状態を維持する' (Maintaining good conditions) and 'スポーツ施設整備計画の達成度' (Degree of achievement of sports facility improvement plan).

(2) 総事業費の推移・内訳

Table for total project cost trends and breakdown. Shows financial sources (国庫支出金, 県支出金, etc.) and personnel costs (人件費) from 2016 to 2020.

事務事業名	国体開催施設整備事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	管理係
-------	------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	H34栃木国体の会場地選定(第一次選定)において、ラグビーフットボール(全種別)会場になったことに伴い、会場となる施設の検討を行った。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	国体については、急激な人口減社会とインフラ・コストの上昇等があり、開催費用の負担が大きくなっている。県国体準備委員会の施設整備方針として、真に必要な施設に限定するとともに、施設基準等の弾力的な運用を関係機関に要請し、大会後においても地域住民に広く活用されるよう配慮するとされ、極力既存施設の活用に努めるとの方針決定がされている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	運動公園多目的球技場を人工芝に改修してから施設稼働率が高まり、使用しづらくなったといわれている。また、施設が狭隘なため、たびたび隣接する幼稚園に球が飛び出すなど危険な状態であり、施設の利用制限や、防球ネットの高上げが等の対策が要望されている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	前年度事業なし

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	国体に向けての施設整備だけでなく、ラグビー・サッカー競技等の球技スポーツ振興に結び付くものである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	建設費や運営費を削減することために、民間ノウハウを生かす必要があるが、基本的に公の施設として市が主体的に進める事業である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	栃木国体開催に向けた会場の施設整備であり妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	栃木国体開催に向けた会場の施設整備の具体的な整備計画についてはこれからである。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	最低限の事業費で行っている。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担を見直す必要がある	理由・改善案	施設整備によって、新たな施設ができた場合、利用者に負担を求めていく。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	国体開催。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	受益者負担の適正化	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			×	低下		×	×	
			コスト																							
			削減	維持	増加																					
成果	向上	○																								
	維持			×																						
	低下		×	×																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)																										
事業手法の検討により、全体事業費の縮減を図る。																										